

取扱説明書	テレメータ
	接点信号伝送用 テレメータ変換器(構内回線) HMT

◆◆◆◆◆

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

◆◆◆◆◆

概要

主な機能と特長

HMTは、接点信号1点を伝送することができるテレメータ変換器です。入力信号源には電源が不要です。(2線式) 入力接点に定電流を流すので、伝送ライン抵抗、避雷対策等による電流変化がありません。誘導ノイズによる誤動作防止回路内蔵です。調整箇所はありません。取扱いが容易な薄形プラグイン構造です。

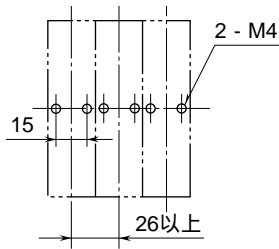
設置

設置には次のような場所をお選び下さい。

- 屋内で、周囲温度が-5 ~ +55 の場所
- 湿度が30 ~ 90 %RHで、結露しない場所
- 雨や水のかからない場所
- 腐食性ガス、粉塵や振動のない場所

取付は、壁取付またはDIN レール取付が行えます。壁取付は下図の要領で行って下さい。

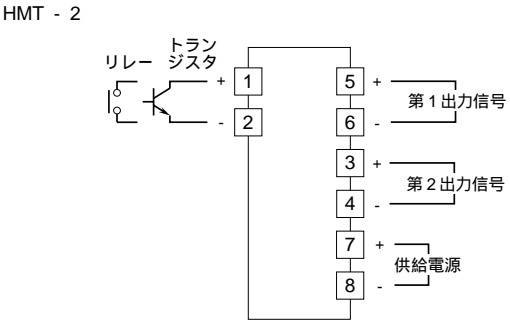
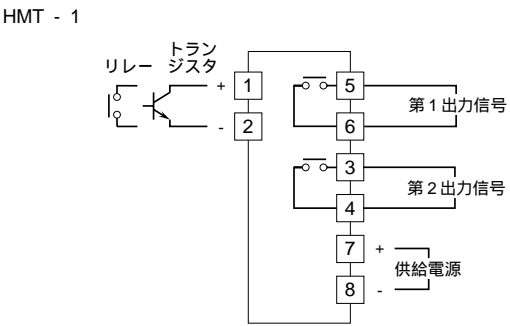
取付寸法図(単位: mm)



接続

各端子の接続は右上図の要領で行って下さい。

端子接続図



点検

- 端子接続図に従って結線がされていますか。
- 供給電源の電圧は正常ですか。
- 端子番号 - 間をテストの電圧レンジで測定して下さい。
- 入力信号は正常ですか。
- 入力をONにして、- 間の配線を外し、テストの抵抗レンジで配線抵抗を測定して下さい。3k 以内であれば正常です。
- モニタランプは正常ですか。
- 入力がONであれば赤色、OFFであれば緑色のランプが点灯します。
- 出力信号は正常ですか。
- 入力をONにして、出力1, 2がONになれば正常です。
- ただし、オープンコレクタ出力の場合はテストで測定できない場合があります。検出電圧の高い(5 ~ 24 V)プザーチェッカ等で確認して下さい。

雷対策

雷による誘導サージ対策のため弊社では、電子機器専用避雷器<エム・レスタシリーズ>をご用意致しております。併せてご利用下さい。

保証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。